

科目名	担当教員名	授業形態	単位数	資格	大学 DP	学科 DP	学習成果
心理学と心理的支援論	高橋 彩	講義	2	社会福祉士	2	1, 2, 4	1, 2, 3, 4
授業概要 授業目的	心理学の諸理論を学び、人の行動や心の働きについて理解し、それを心理的支援に活かすことを目的とする。						
到達目標	①人の心の働きや仕組みについて心理学の理論や概念を用いて説明できる ②日常生活と心の健康との関係について説明できる。 ③心理的アセスメントや心理的支援の方法の知識を身につける。						
回	学習内容						
1	心理アセスメント（パーソナリティテスト、発達検査、知能検査）						
2	発達障害とその援助（自閉スペクトラム症、限局性学習症、ADHD）						
3	障害や病気の受容と支援（身体障害、精神障害、障害児を持つ親、HIV）						
4	攻撃行動とその対処（怒り、社会的情報処理理論）アンガーマネジメント「心理療法」DVD 視聴						
5	依存症とその支援（薬物、アルコール、ギャンブル、ゲーム）						
6	社会的引きこもりとその支援（家族への支援 CRAFT）						
7	LGBT の理解と支援						
8	学校におけるストレス（自殺予防プログラム GRIP）						
9	援助者のストレス（バーンアウト、感情労働）						
10	災害時の心理と支援（PTSD）						
11	高齢期の心理と援助（認知症） 音楽療法「心理療法」DVD 視聴						
12	支援者のコミュニケーション（動機づけ面接）						
13	心理療法 1（マイクロカウンセリング技法） 事例について「マイクロカウンセリング技法」DVD 視聴						
14	心理療法 2（行動療法、短期療法、ソリューションフォーカスト・アプローチ）						
15	事例をもとに支援を考える 試験						
予習内容 復習内容	予習：授業で取り上げるテーマについての定義を調べる 復習：本人または家族支援に使用できる情報源を探す。						
教科書	教科書は使用しない。授業で使用する資料は、適宜配布する。						
成績評価	試験 40%と授業内の課題レポート 60%で評価する。						
実務経験							
その他 特記事項							